



萩原 イクさん(大久保) 100歳おめでとうございます

町と社会福祉協議会は、大正9年6月14日生まれの萩原イクさんに記念品などを贈りました。優しく穏やかな性格で、お孫さんやひ孫さんから慕われています。煮物料理が得意で、イクさんの作るおからやきんぴらは絶品です。



明治小



駒寄小

小学生に「いかのおすし」鉛筆を寄贈

5月26日、町防犯委員会と町交番から明治小・駒寄小に「いかのおすし」鉛筆を寄贈しました。いかのおすしとは、「ついて**い**かない、**の**らない、**お**おごえをだす、**す**ぐにげる、**し**らせる」の語呂合わせで、連れ去りなどの事件から身を守るための標語です。



駒寄小学校体育館完成

当初の予定よりも遅れていた駒寄小学校体育館新築工事が6月に完成しました。旧体育館と比べて約1.4倍広がったアリーナなど、体育館の狭小化問題も解消されました。通常授業が再開した6月15日から児童たちが使用しています。7月からは社会体育での貸し出しも始まっています。ぜひご利用ください。



「吉岡ブルース」歌手小澤さんと 作詞家下境さんが表敬訪問

町在住の歌手小澤英司さん(写真中央)と前橋市在住の作詞家下境和男さん(写真右)が、新曲「吉岡ブルース」の完成を記念して表敬訪問しました。吉岡町にちなんだこの曲を多くの人に聴いてもらい、地域を盛り上げ、町のPRにもつなげていきたいと意見交換しました。



更生保護女性会手作りマスク寄付

更生保護女性会(金谷寿美子会長)は、団体の活動が制限される中で自分たちにできることとして、手作りマスクを400枚作成。施設を利用される皆さまや職員に活用してもらいたいと、6月30日に、社会福祉法人薫英会に寄付しました。



マスク寄付のご協力ありがとうございました!

社会福祉協議会では、役場入口など4カ所で町民の皆さまからマスクの寄付を募り、6月30日時点で187枚に上りました。マスクは教育委員会に贈呈され、学校などで使用する予定です。